

米英などによるイラク攻撃開始に抗議する 無法で非人道的な戦争をただちに中止せよ

2003年3月20日 日本平和委員会

本日、ブッシュ政権はイギリスとともに、イラクに対する攻撃を開始した。これは、国連安保理で続けられてきた、査察の継続によるイラク問題の平和的解決の努力を一方向的に断ち切り、何の国際法上の根拠もない、国連憲章違反の先制攻撃そのものである。我々は人類が築き上げてきた国連憲章に基づく平和秩序に真っ向から挑戦し、多数の民衆の命を奪う、この野蛮、無法、非人道的な暴挙を、断じて許すことはできない。ただちに攻撃を中止することを求めるものである。

これをなんらの明確な理由すら明らかにせず「支持」し、これへの支援をもすすめようとする小泉政権とその与党の態度は、世界に恥ずべき、対米追従の極みである。このような勢力に、戦争放棄をうたった平和憲法のもとでの政権を務める資格はない。戦争支持を撤回することを強く求めるものである。

我々は、未曾有の反戦運動をくり広げてきた世界の人々と共に、さらなる反戦平和のたたかいを広げ、この戦争の即時中止を実現し、国連憲章に基づく平和のルール確立のために全力をあげることを表明する。また、有事法制を阻止し、平和憲法に基づいて世界の平和に貢献する日本を実現するために全力をあげることを表明するものである。